

# インストール時での不具合

インストーラー(setup.exe)を実行してもインストールが完全ではない場合があります。インストールには大きく分けて弊社プログラムと説明書などその関連ファイルのインストールとプログラム実行環境を整えるプログラムのインストールがあります。

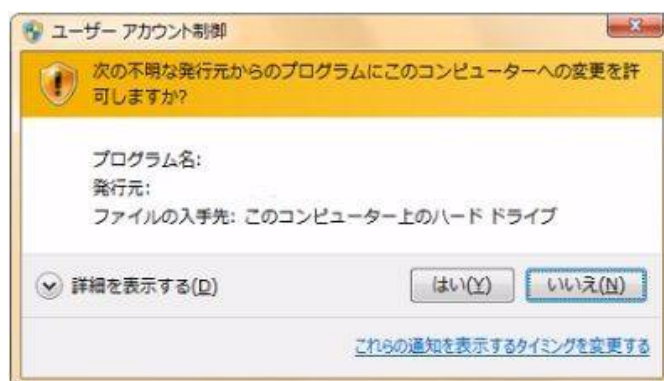
このうち弊社プログラムと説明書などその関連ファイルのインストールはエラーになることはまずありませんので、プログラム実行環境を整えるプログラムのインストールについての注意点や再設定方法を説明します。これらはサイレントに実行するものと選択オプション付きで実行するものの2種類あります。これらを実行するファイルも必ず弊社プログラムが操作説明書(3ページか4ページ付近、目次の次のページ)に書かれたインストール先フォルダーに配置保存されますので再実行が可能です。

パソコンの Windows の設定によりファイルの拡張子が表示されない場合がありますが、この説明では拡張子付きで記述します。拡張子とはピリオドの後の exe、reg、bat などの文字のことです。

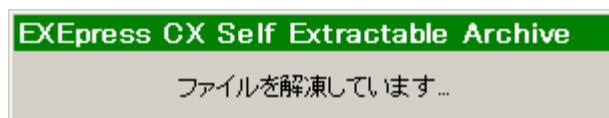
## 1 圧縮バックアップ、復元を担当するもの

データベースの圧縮は CAB ファイル作成モジュールで実行しますが、それは setupDLL.exe というファイルです。

インストールされたフォルダーからこのファイルをさがしダブルクリックします。



上図の「ユーザーアカウント制御」のメッセージがでますが「はい」を押します。その後、下図がでますが消えれば終了です。



## 2 「信頼される場所」のレジストリーへの登録

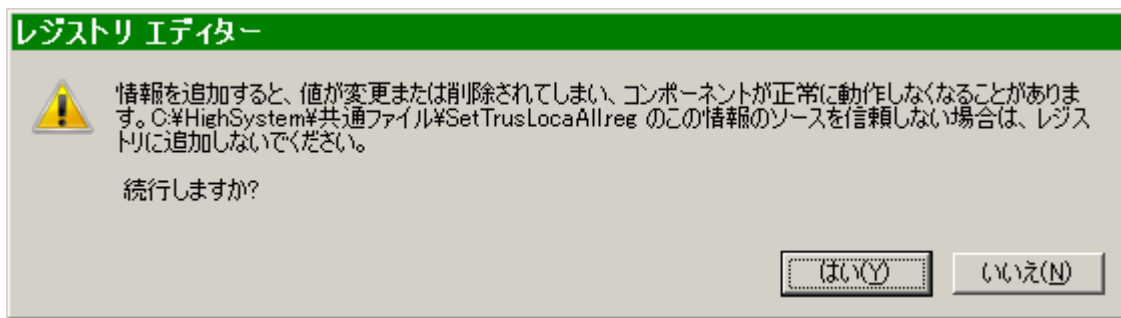
Microsoft Access2007 以降には「信頼される場所」というものをレジストリーに登録しないとプログラムを実行できません。その場所つまりフォルダーを設定します。

これは Access 2007 と 2010、2013 では異なりますが、SetTrusLocaAll.reg というファイルを実行すると3種類とも C:\¥HighSystem フォルダーとそのサブフォルダーすべてが設定許可されます。

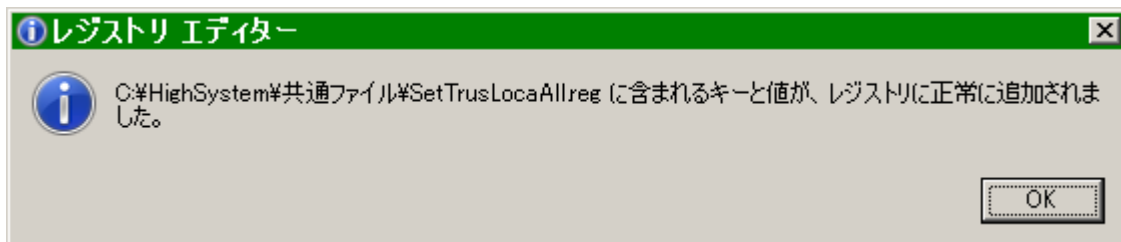
インストールされたフォルダーからこのファイルをさがしダブルクリックします。

こちらも「ユーザーアカウント制御」のメッセージがでますが「はい」を押します。

その後、下図のメッセージがでますが「はい」を押します。



完了すると下図のメッセージがでて完了です。



### 3 Microsoft Access 2013 Runtime のダウンロードとインストール

弊社プログラムはマイクロソフト社の Access 製品版(有料)か Runtime モジュール(無料)が必要です。

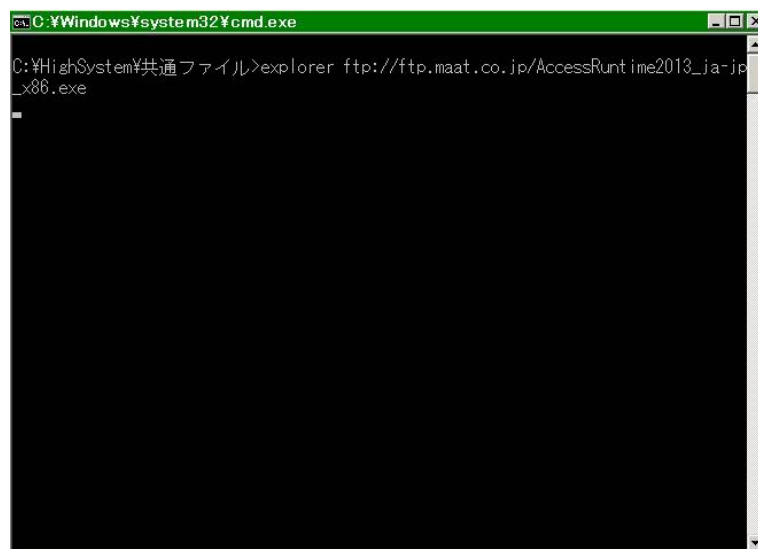
Access 製品版は単体での販売と Office Professional に含まれています。Office Personal や Office Home & Business には含まれていません。

Access 製品版をお持ちでないユーザーは Access の Runtime モジュールのインストールが必要です。ACRTload.bat というファイルを実行すると Access の Runtime モジュールをダウンロードすることができます。その後モジュールをインストールします。

インストールされたフォルダーからこのファイルをさがしダブルクリックします。

こちらも「ユーザーアカウント制御」のメッセージがでますが「はい」を押します。

下図のようなコマンドプロンプトの画面が一瞬表示します。

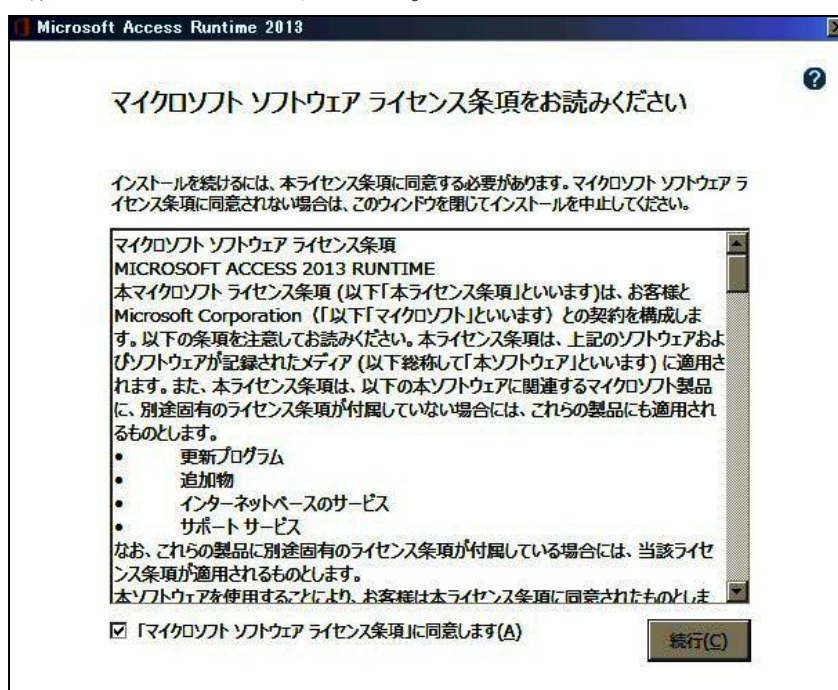


その後インターネットエクスプローラーが一瞬起動した後に下図を表示します。



続けてインストールする場合には「実行」のボタンを押します。しかし一旦保存しておいてからダウンロードしたファイルをダブルクリックしてインストールを実行した方がベターです。なお最近、いずれのボタンを押してもダウンロードが失敗してインストールできない事例があります。その対策は第4項に記述しています。

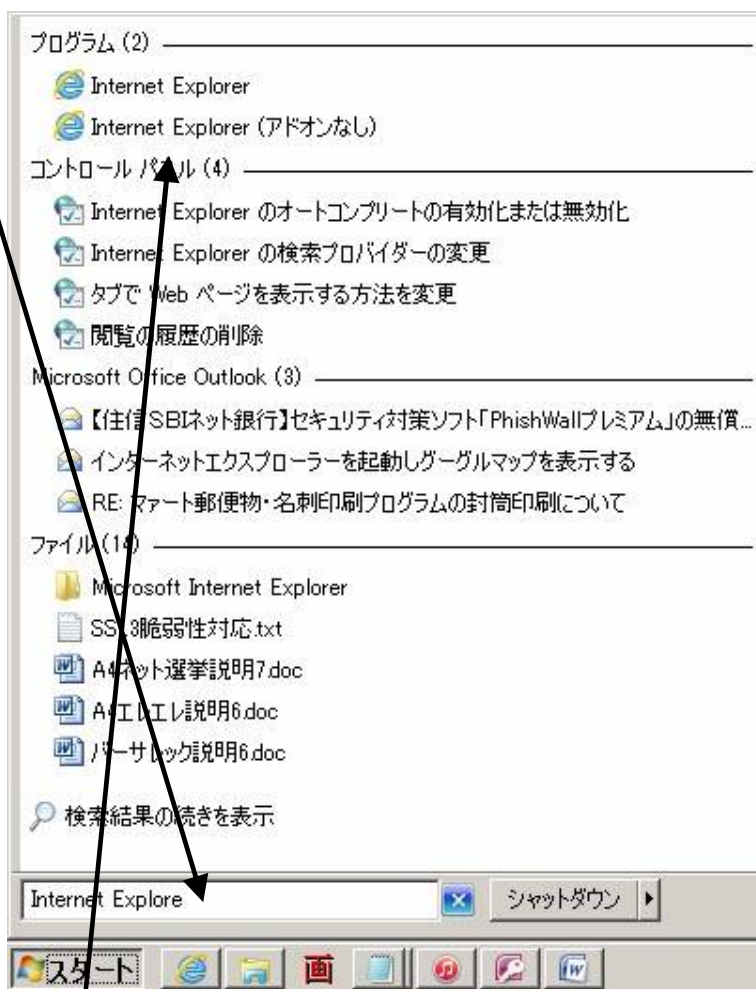
Access Runtime モジュールのインストールを開始すると下図を表示しますので「続行」ボタンを押して画面の指示にしたがってください。



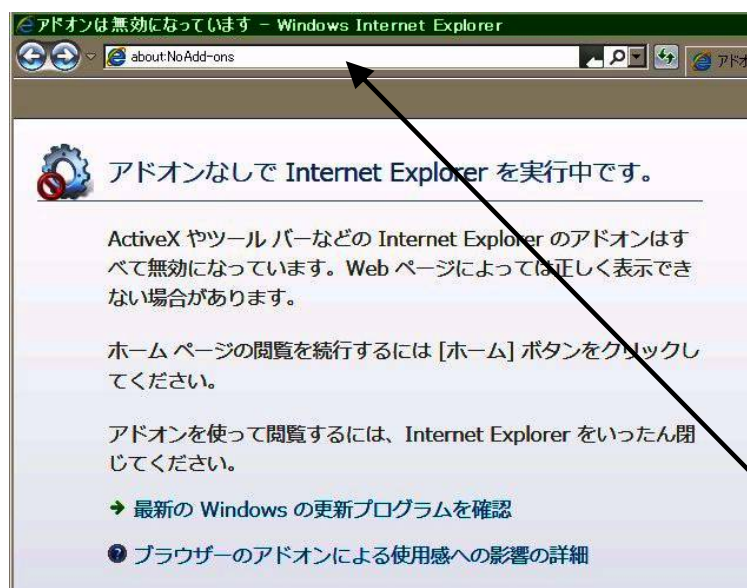
#### 4 Microsoft Access 2013 Runtime のダウンロード失敗対策

Windows 7 など、Microsoft Access 2013 Runtime の 240MB ほどある大きいファイルをダウンロードする際、失敗となり途中で止まる場合があります。

インターネットエクスプローラーで一時的にアドオン無しで起動すると失敗はしません。スタートボタンを押します。メニューの一番下にある「プログラムとファイルの検索」の窓に Internet Explorer と入力します。



Internet Explorer (アドオンなし) をクリックしてアドオン無しで起動します。

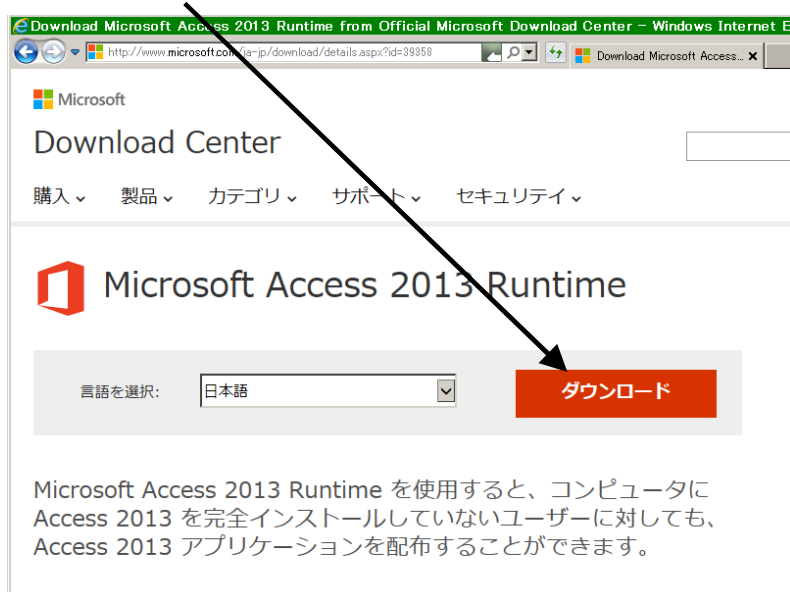


アドオンなしで Internet Explorer を実行中です。という画面がでるので URL 欄に

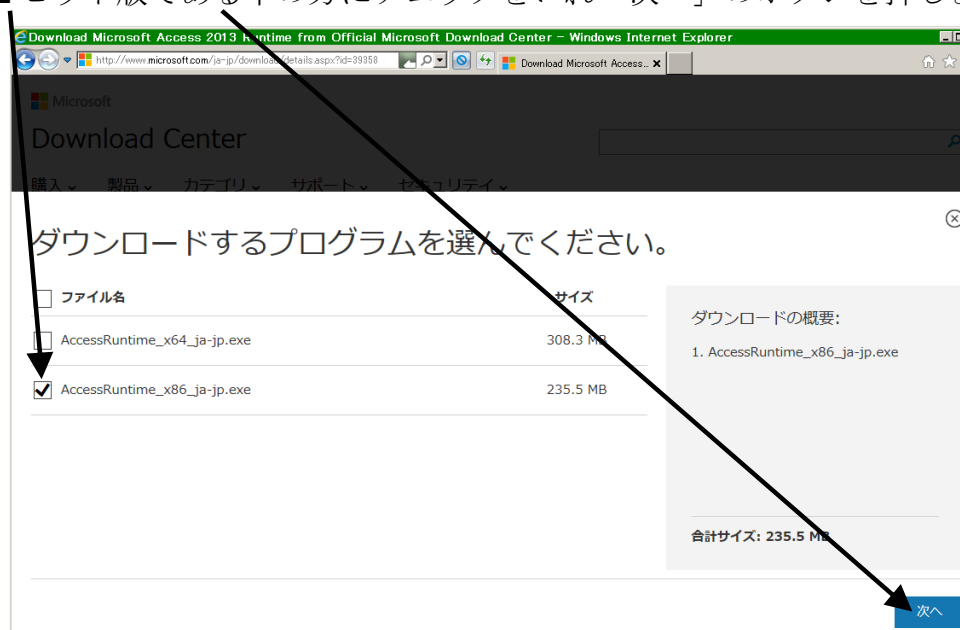
<http://www.microsoft.com/ja-jp/download/details.aspx?id=39358>

を入れて表示する該当ページでダウンロードできるはずです。

すると下図を表示するのでダウンロードを押します。



そうすると下図が出ます。64 ビット版と 32 ビット版がありますが Windows が 64 ビット版でも必ず 32 ビット版である下の方にチェックをいれ「次へ」のボタンを押します。



ダウンロードした、AccessRuntime\_x86\_ja-jp.exe をダブルクリックすれば AccessRuntime は指示にしたがいインストールされます。

または

[ftp://ftp.maate.co.jp/AccessRuntime2013\\_ja-jp\\_x86.exe](ftp://ftp.maate.co.jp/AccessRuntime2013_ja-jp_x86.exe)

を入れてもダウンロードできます。

ダウンロードには 3 分ほどの時間がかかります。

それでもダウンロードに失敗する場合は検索サイトに「Windows7 で大きいファイルをダウンロードする際、IE が途中でタイムアウトして止まる」とか「Windows7 で大きいファイルをダウンロードすると中断する」というような用語で対策をさがしてください。その際、必ずユーザーの持っているパソコンの Windows のバージョンもいれてさがします。